

こんにちは **日本共産党** 横浜市議団です

日本共産党
横浜市議員団
横浜市中区本町6-50-10(市役所内)
電話 045-671-3032
FAX 045-641-7100
E-mail: info@jcp-yokohama.com
http://www.jcp-yokohama.com/

山中市長 新たな中期計画の基本的方向を公表 市民意見を送ろう！



裏面にFAXあり
(10/21まで)

2期目をスタートさせた山中市長は、2026年度から2029年度までの中期的な方向性を示す「新たな中期計画」を策定します。9月10日に計画の基本的方向を公表し、市民意見の募集を行っています。

新たな中期計画では、戦略として「市民生活の安心・安全×横浜の持続的な成長・発展」を掲げ、「総合的な取組〈14の政策群〉」と「横断的な取組〈明日をひらく都市プロジェクト〉」により、「明日をひらく都市」の実現に取り組むとしています。ぜひ皆様のご意見・問題意識を横浜市へ集中してください。



【党市議団のチェックポイント】

- 「人権・平和」「気候危機対策」が政策群の柱にない…
 - まちづくり…大型開発が柱で、暮らしやすいまちづくりの視点がない…
 - 教育…一番にグローバル人材の育成がきている。不登校や教員未配置などの問題意識がない…
 - 「公共の再生」などの方向性が見えない…など
- また、山中市長の1期目の基本戦略は「子育てしたいまち 次世代を共に育むまちヨコハマ」とし、子育て世帯への支援を中心に行い、全世帯に波及させていく戦略が伺えましたが、今回のものは、対象が見えづらくなっています。市民の声が反映された中期計画となるよう後押ししましょう。

<中期計画策定スケジュール>

2025年11月頃：素案の策定
計画素案に対するパブリックコメントの実施等
2026年5月頃：原案の策定
※策定した原案は、議案として提出する予定です。

計画の方向性

共にめざす都市像「明日をひらく都市」へ
OPEN × PIONEER 2040 YOKOHAMA

戦略 市民生活の安心・安全 × 横浜の持続的な成長・発展
人にやさしいまち・世界を魅了するまち

<市民生活の安心・安全>
あらゆる世代・多様な市民の皆様が安心・安全を基本に、自分らしくいきいきと暮らすことのできる「住みたい・住み続けたいまち」を目指します

<横浜の持続的な成長・発展>
世界をリードする都市として持続的に成長・発展することで未来に希望を抱くことができる「選ばれるまち」を目指します

取組の方向性

総合的な取組「14の政策群」

<p>毎日の安心・安全</p> <p>防犯対策の推進 生活基盤のインフラの安全確保</p>	<p>暮らし・コミュニティ</p> <p>地域協働・共創の推進 多文化共生の推進 図書館ビジョンの実現</p>
<p>防災・減災</p> <p>地震防災戦略の推進 下水道浸水対策プランの推進</p>	<p>交通</p> <p>地域の移動手段の確保・支援 交通ネットワークの充実</p>
<p>医療</p> <p>総合的ながん対策の推進 医療提供体制の確保</p>	<p>スポーツ・文化</p> <p>市民が「する」「見る」「触れる」 スポーツ・文化の充実、環境整備</p>
<p>子育て</p> <p>預けやすいまちの推進 経済的・時間的ゆとりの創出 こどもの体験機会の充実</p>	<p>産業・にぎわい</p> <p>企業誘致・スタートアップ支援 中小企業支援・商店街支援 観光・MICEの充実</p>
<p>教育</p> <p>グローバル人材の育成 安心して学べる教育環境の整備 DXを活用した教育の推進</p>	<p>まちづくり</p> <p>世界を魅了する都心部・臨海部のまちづくり 郊外部の魅力的なまちづくりの推進</p>
<p>高齢・長寿</p> <p>外出支援・健康づくりの推進 認知症対策の推進 単身世帯・要支援者対策の推進</p>	<p>環境</p> <p>GREEN × EXPO 2027 ネット・ゼロカーボンの推進 循環型社会への移行</p>
<p>障害児・者</p> <p>インクルーシブなまちづくりの推進 自立支援・家族支援の推進</p>	<p>みどり</p> <p>公園のまちの推進・動物園の魅力向上 みどりの保全と創造 農体験のまちの推進</p>

画像：基本的方向冊子版より

※方向性リーフレットは市民情報センター（横浜市庁舎3階）及び各区役所広報相談係で、配布されています。本編冊子も閲覧できます。



基本的方向冊子版